

## ちょっとここだけのはなし

青葉区青葉台 会員 川原英明

日頃、患者さんから「昔と少しも変わりませんね」と言われて否定しない私ですが、前期高齢者のお墨付きを国から頂いて3年、ハムになったのもちょうど3年。ハムはハムでも豚ではありません。アマチュア無線家です。

青葉区医師会からの呼びかけで災害時の非常通信手段として無線機を使って地域に貢献しようと何十年ぶりかで大好きな試験を受けて免許を取得しました。今は、横浜青葉無線クラブ会員の方々の協力を得て交信の訓練をしています。青葉区では年に数回、三師会（医師会、歯科医師会、薬剤師会）と地域のボランティアが共同で防災訓練を行っています。

アマチュア無線はキング・オブ・ホビーといわれるだけあって、子供の頃から40～50年のキャリアをもつ方が多く、今から私ができるキャリアを得るには世界一の長寿にならない限り無理のようです。

ここだけの話ですが、「災害時に歯科と無線のどちらで地域社会に貢献しようか」というのが最近の私の悩みです。でもそんなことより、災害時に無線機まで無事にたどり着ける若さが残っているのかを心配したほうが良さそうです。昔と変わらぬわけはなく、患者のお世辞に弱い自分を知りました。



## サークルiってどんな会

昨春発足した新しいNPO法人です。今、全身と口腔の関連に注目が集まっています。サークルiでは、口の中の細菌が及ぼす全身への影響や、食事で噛むこと以外の、口の知られていない機能を勉強し、それを市民の方々と共に考えていただく会です。皆様のお口の健康応援団として、「すこやかライフフォーラム」「市民健康講座」を開催し、またホームページ上でこれらの情報を開示しています。

NPO法人口腔健康推進協会サークルi  
227-0033横浜市青葉区鴨志町815-35  
電話：045-962-1184 FAX：045-962-1962  
メール：[info@circle-i.org](mailto:info@circle-i.org) URL：<http://www.circle-i.org>



読者からのお便りを募集しています。

### 編集後記

念願の創刊号です。知って役立つ情報を提供していきます。いままでは医学、医療は専門性の高い分野でした。しかし今、チェンジの波が各分野に広がっています。医療も例外ではありません。専門家の知識を身近なものにし、みんなで共有する時代になってきたのです。会報を健康の輪を広げる一助にしたいと願っています。

沖

ふ〜とようやく息がつけました。創刊号を出せて。初めての体験で、おぼつかない中、お助けいただいた方々に感謝です。できるだけ双方の会報でありたいと願っておりますので、読者の皆様からのご意見やご感想をお待ちしております。

次回は、冬号をお楽しみに

齋藤